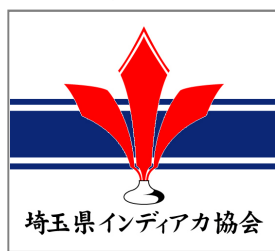


インディアカ



さいたま

<http://sia.main.jp/>

平成25年 7月30日発行

57号

発行責任者

埼玉県インディアカ協会 会長 秋谷昭治

編集 SIA広報部

平成25年度 第33回評議員会開催



平成25年度埼玉県インディアカ協会評議員会が5月12日大宮ソニックシティビル9階で、開催されました。

平成24年度事業報告、決算報告、監査報告がされスムーズに承認されました。

今年度は、役員改選にあたり理事長の再任委嘱が行われ、新役員構成案が承認されました。その後、平成25年度事業計画案・予算案が提案され、各市町の新評議員により、活発な意見交換がなされ、各新執行役員からも、重点取組内容が提案される中、原案通り可決されました。

秋谷会長から、協会員の減少に対して一人でも多くの人にインディアカの楽しさを伝えてインディアカを普及して行きましょう。と力強いお言葉を頂き平成25年度がスタートしました。



《左》

監事

柳田 憲夫さん

《右》

執行役員

茨木 浩之さん

【退任役員】ありがとうございました m(_ _)m

会長就任挨拶



「いつでも、どこでも、誰でも」楽しめるインディアカを！

埼玉県インディアカ協会
会 長 秋谷 昭治

埼玉県インディアカ協会の皆様には、日頃より協会の活動にご理解、ご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

今期も埼玉県インディアカ協会の会長に推挙戴き、就任いたしました秋谷でございます。平成11年から第3代会長を仰せつかり、13年目に入りました。この間、平成13年の埼玉県インディアカ協会20周年、平成23年には30周年を盛大に終えることが出来たのも、会員の皆様と共にレクリエーションの一環としてインディアカを普及し、県民の健康とコミュニケーション作りに寄与することを目的として歩んで来たことが、大きな要因だと思います。

しかしながら、昨今は20代、30代の若い人達の入会が特に少なく、各市町村に於いても高齢者対策としてのレクリエーションを推奨している所ですが、こちらも減少傾向にあるのが寂しい限りです。私は「いつでも、どこでも、誰でも」を合言葉にスポーツの振興と普及を図りレクリエーション活動を通して、県民の健康増進に努めて参りたいと念じておりますので、インディアカの関係者の皆様には更なるご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

理事長就任挨拶



普及活動に全力で取り組んでいきます！

埼玉県インディアカ協会
理事長 金澤 智幸

現在の協会会員数は1510名です。近年、会員数の減少が続いており、同時に会員の高齢化が進んでいます。「普及活動の推進」と「大会の見直し」を重点目標とし、楽しく充実した事業を展開していくことが現会員の維持につながり、普及にもつながると考えています。

1. 普及事業の推進

昨年スタートした「普及事業実行委員会」を中心に各ブロック・各市町協会（連盟）と連携して組織的に普及活動を推進する。

- （1）未登録地域への働きかけと現組織への支援
- （2）普及活動会議の継続と各市町の普及教室・事業への助成

2. 大会の見直し

楽しい充実した大会（企画・運営）が現会員の維持・普及につながる。

- （1）年間5大会のコンセプトの見直し
- （2）シニア世代の増加に対応していく

目標達成に向けて、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

各部・委員会の重点取組

総務部	： 中央大会予選会の早まりと26年度事業予定の早め設定の為、ブロック長会議を早めている。
競技部	： 中央大会の予選・決勝のやり方、開催時期等更に良い方法を検討し、提案していきます。
審判部	： 全体の審判技術の向上と競技服の前後への番号表示を徹底していきます。
広報部	： 広報誌を多くの皆様に見て頂けるよう大勢の人達の掲載と、新会員募集用ポスターの制作。
指導審判委員会	： 会員の高年齢化に向け、万が一に備えて「救命救急法」講習会を指導審判員から始めていく。

平成25・26年度役員



会長
秋谷 昭治



副会長
中村 正武



相談役
宮田 紀栄



監事
鈴木 洋子



監事
加藤 勝治



理事長
金澤 智幸



総務部長
北 エイ子



競技部長
綱木 一



審判部長
清水 栄一



広報部長
藤村 将行



指導審判委員長
巻島 清司



執行役員
白井 義数



執行役員
鶴巻 篤子



事務局長
佐々木 典子



事務局
加藤 篤巳



執行役員会計
寛 優子

平成25年度 埼玉県主催事業予定

月日	事業名	会場
5/12	第33回評議員会	さいたま市
5/19	第33回県インディアカ大会	坂戸市
6/16	第10回オール埼玉レディース大会 第3回男子大会(普及活動事業)	桶川市
6/30	C級審判員認定講習会	所沢市
9/15	第15回シニア大会	蓮田市
11/23	第26回中央大会	桶川市
1/19	新年会	
2/9	第18回さくら草大会	幸手市

平成25年度 JIA・日レク・県レク事業予定

月日	事業名	会場
5/26	埼玉県スポーツフェスティバル	熊谷市
6/22	第9回全日本トーナメント大会	東京都
6/23	第19回フレンドシップ大会	東京都
10/25-27	第67回全国レクリエーション大会	福岡県
11/17	第36回関東甲信越ブロック大会	所沢市
11/24	全日本シニア大会	さいたま市
	埼玉県レクリエーション大会	幸手市

平成25年度 埼玉県ブロック別事業予定

東部ブロック事業予定		
6/ 9	審判講習会	白岡市
7/28	ブロック予選会	蓮田市
1/26	東南ブロックふれあい大会	幸手市

西部ブロック事業予定		
4/21	審判講習会	滑川町
7/28	ブロック予選会	富士見市
3/21	ブロック大会	坂戸市

南部ブロック事業予定		
5/26	審判講習会	桶川市
7/ 7	ブロック予選会	桶川市
1/26	東南ブロックふれあい大会	幸手市

北部ブロック事業予定		
6/ 2	親睦大会	秩父市
	審判講習会	秩父市
7/14	ブロック予選会	秩父市
10/20	親睦大会	秩父市

役員退任挨拶

執行役員、理事長、副会長と長期間重責でご尽力いただきました
佐伯加寿美様より役員退任のご挨拶を頂きました。



10年を終えて

～出会いをくれた赤い羽根～

佐伯 加寿美

2年間の競技部長、6年間の理事長、2年間の副会長と10年間県協会の役員として携わらせていただきありがとうございました。インディアカが大好きな気持ちと、みなさんに楽しんでもらえたらという想いで歩んで参りました。至らない点も多くみなさまに助けていただきながら今日に至りましたこと、心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

役員になってから、赤い羽根はいろいろな”出会い”を私にくれました。オール埼玉レディース大会創設では、託児をめぐっての議論に男女共同参画を学び、聴覚障害の方がプレーヤーにいらっしゃるとお聞きし、障害者スポーツを学ぶ機会を得ました。また、仲間との出会いを、他市や他県の方々と知り合うチャンスを、東日本大震災をきっかけに宮城県の方々との交流をと、赤い羽根は人と人をつなげてくれました。

県協会の今の課題は愛好者の減少です。これからは一指導審判員として赤い羽根の仲間の輪を広げる活動を続けていきたいと思っています。皆様10年間本当にありがとうございました。

功労賞表彰

埼玉県インディアカ協会の「平成24年度功労賞」が、評議員会終了後の懇親会の席に先立ち授与されました。



表彰者

北 エイ子様(小鹿野町)

千葉 英之様(幸手市)



受賞おめでとうございます。インディアカ協会の活動に長い間ご尽力頂きありがとうございました。

懇親会

評議員会終了後、東天紅にて懇親会が開催され、賞品を懸けたテーブルグループ対抗のゲーム等もあり、会場は終始盛り上がりしていました。



東部ブロック



西部ブロック



南部ブロック



北部ブロック



テーブル対抗ゲーム等で楽しいひと時がアツという間に過ぎてゆきました！



《普及》 埼玉県スポーツフェスティバル開催される！



5月26日熊谷スポーツ文化公園「彩の国くまがやドーム」にて開催されました。

県歌・我らつどいてここにあり、おお埼玉、埼玉 輝くインディアカ と歌いたくなるくらい我が「体験コーナー」にも多数の人が集まってきました。仲間で、家族で、友達と…参加した人達は夢中になって赤い羽根を追っていました。対応する私達もテンテコ舞い!!

皆さんの笑顔を見て、やっぱりインディアカは楽しいらしい…(´▽`) 疲れましたが、しっかりと普及に力を入れていきたいと思いました。役員の皆様お疲れさまでした。



西部ブロック「オープン大会」開催



明日から4月になると云うのに寒い 年度末の3月31日、富士見市 市民体育館で インディアカの現状を表すように、シニアクラスが多い 52 チームの参加で熱戦が繰り広げられました。

毎年、参加賞は季節を感じる鉢植えでしたが、今年は替え羽根が配られました。大会役員の皆様お疲れさまでした。

北部ブロック「親睦大会」開催



6月2日秩父市文化体育センター 第2アリーナに於いて49チームの参加のもと北部ブロックの親睦大会が開催されました。毎回「楽しいインディアカ」をモットーに、今年も熱き戦いが繰り広げられました。

遠路から大会を盛り上げて下さった選手の皆様、大会準備を頂きました役員の皆様ありがとうございました。



第9回全日本インドiakターナメント大会

埼玉 混合9連覇！

混合《ひまわり》初優勝！



男子準優勝【HAYATE】



女子3位【ザ・イーズ】



混合優勝【ひまわり】



混合3位【ピンクパンサー】

出場チーム

種目	チーム名	成績
男子	HAYATE	準優勝
女子	ザ・イーズ	3位
	HAYATE	決勝T進出
シニア女子	フェローズ	
	ど・り〜夢	
混合	ひまわり	優勝
	ピンクパンサー	3位
	プラスワン	決勝T進出
シニア混合	キャッツ	
	天元久野木組	

6月22日(土)オールジャパン インディアカーナメント大会が東京体育館において開催され、開会式中、ドイツで7月に開催される世界大会出場の日本選抜チーム壮行会が行われました。埼玉県からは男女混合のプラスワン、ピンクパンサーが出場。

大会では埼玉県より関東甲信越大会選抜 10 チームが出場。予選リーグが行われ、決勝トーナメントに6チームが進み、男子「HAYATE」準優勝、女子「ザ・イーズ」3位、男女混合「ひまわり」初優勝、「ピンクパンサー」3位を獲得することが出来ました。特に男女混合においては全日本トーナメント大会開催以来、埼玉県が連続優勝【9連覇】の大記録を更新、大変おめでとうございます。大会出場の選手の皆様、また、大会審判として参加の指導審判員の皆様お疲れさまでした。



世界大会出場《日本代表チーム》



プラスワン



HAYATE



フェローズ



ど・り〜夢



キャッツ



天元久野木組

第19回日本フレンドシップインドiak大会



6月23日(日)フレンドシップ大会が東京体育館において開催され、全国から127チーム(埼玉県より17チーム)が参加、Tシャツ8色に分かれ親睦・交流試合を展開、優勝はデージー(黄色)、準優勝はホワイトでした。

第10回オール埼玉レディース大会 第3回普及活動事業 男子大会

黄色優勝！



グループマスコットの開会のことば



＜男子のガチンコ勝負も＞



＜黄色組の盛大なときの声＞



＜ウエーブを採り入れた緑色組のときの声＞



＜女性のパワー炸裂！＞



＜5色グループマスコット＞



＜優勝チーム表彰＞



今年度は6月16日桶川サンアリーナにて第10回オール埼玉レディース大会&第3回男子大会(普及活動事業)が84チームの参加により盛大に開催されました。

グループマスコットの開会のことばで始まり、青・赤・黄・緑・桃の色別「ときの声」で盛り上がる中15コートに分かれ熱戦が繰り広げられました。色別対抗戦は、今年も大歓声の中、黄色グループの優勝で幕を閉じました。大会役員の皆様お疲れさまでした。

第33回埼玉県インディアカ大会



交流宣言【さつきクラブ】坂戸市



今年度最初の大会が第33回埼玉県インディアカ大会として5月19日坂戸市総合運動公園体育館にて開催されました。6種目に73チームの参加があり、女子6チーム、男女混合10チーム、シニア女子ミドル20チーム、シニア女子オールド6チーム、シニア男女混合ミドル21チーム、シニア男女混合オールド10チームとシニアチームが全体の78%と圧倒的に多くなっています。一般世代への赤い羽根の輪の拡大とシニア世代増加に向けた対応の必要性を再認識させられました。



各種目 グループ優勝チームに賞状と賞品授与

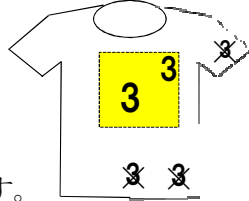


小さな応援団にも賞品と拍手が・・・

《情報・連絡》

【胸と背中にゼッケンを】

平成25年度の埼玉県主催大会から、競技服の胸部・背部両方に番号を表示することとなっています。番号の表示位置は右図に示すような見やすい位置をお願い致します。×印の位置では確認しづらいため、点線□部分内をお願い致します。



【今後の県協会・他 行事予定】

- ・ 9月15日 第15回シニア大会(蓮田市)
- ・ 10月20日 北部ブロック「親睦大会」
- ・ 11月17日 関東甲信越ブロック大会(所沢市)
- ・ 11月23日 第26回中央大会(桶川市)
- ・ 11月24日 全日本シニア大会(さいたま市)
- ・ 11月24日 埼玉県レクリエーション大会(幸手市)
- ・ 1月26日 東南ブロックふれあい大会(幸手市)
- ・ 2月9日 第18回さくら草大会(幸手市)
- ・ 3月21日 西部ブロック「ブロック大会」

【競技規則の解釈について】

1. タイムアウト
 - ① 休息のタイムアウト: 監督または主将は1セットに1回30秒を限度として要求できる。両方のチームから要求された場合は早い方のタイムアウトとし、終了後他方のチームに確認し要求があれば許可する。
 - ② レフリータイムアウト: 主審または副審が特に必要と認めた場合に宣告することができる。
 - ③ セット間のタイムアウト: 競技のセット間に3分間を限度としてタイムアウトをおく。
2. 休息のタイムアウト中の競技者交替要求
両方のチームから交替の要求があった場合は、タイムアウト終了後、順番に交替することができる。

埼玉県協会創立三十周年記念誌に掲載されたインディアカ川柳三十首を、ここに掲載していきます。

インディアカ川柳

◇還暦の 祝いに赤い 服と羽根

(さいたま市 しら子ちゃん)

◇コートでは 老いも若きも おなじ声

(入間市 いさ代)

◇インディアカ 流す汗だけ 減るメタボ

(白岡市 白髪のカツちゃん)

◇インディアカ 化粧と羽根は 落とせない

(さいたま市 すみれ)

◇孫いても コートの中では 同級生

(幸手市 まいもん)

◇頭では わかっているが 出ぬ一歩

(川口市 まよりん)

◇こんなにも 汗が出るのに なぜ瘦せぬ

(所沢市 ポパイ)

◇還暦も 赤い羽根おい 若がり

(坂戸市 チーバーちゃん)

◇気持ちよく 止めたブロック 手が出てた

(ふじみ野市 よしかず)

◇可愛いね ほめられるのは ユニホーム

(さいたま市 前歯)

編集後記

平成25年度も5月12日の評議委員会の承認を得てスタートしました。広報誌の配布は8月、12月、3月の理事会開催時に予定しています。広報誌「さいたま」は、会員の皆様に観て頂ける情報誌として、普及活動の広報誌として、又、協会活動の記録として、インディアカの普及と会員の拡大につなげていきますよう進めております。今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

(柳田憲夫)

広報部

柳田憲夫
鈴木洋子

矢尾板 勲
藤村将行

西田五郎

箕輪兼子

五十嵐権吉